

## 2015 年度 事業報告書

学校法人 白頭学院  
建国幼・小・中・高等学校

### 1、本校の教育方針

- 1) 私立学校の自主性と民族学校の特殊性を十分に考慮し、知・徳・体の円満な発達を期する。
- 2) 民族の矜持と国際社会に対応することのできる幅広い能力を持ち、将来民族社会に貢献する有能な人材を育成する。

### 2、本校の教育目標

- 1) 在日韓国人としての自覚と矜持を涵養する。
- 2) 国際社会へ主体的に適応することのできる能力を育てる。
- 3) 自主的な生活実践を通して社会に奉仕する人間を育成する。
- 4) 個性を伸ばし創造性を育てる。

### 3) 学校沿革

- |        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 1946 年 | 建国高等学校、建国高等女学校 創立                     |
| 1947 年 | 建国中学校に改称                              |
| 1948 年 | 建国高等学校設立                              |
| 1949 年 | 建国小学校設立                               |
|        | 文部省より財団法人白頭学院 認可                      |
|        | 学校教育法第 1 条に依る学校として認可される。              |
| 1951 年 | 学校法人の認可を受け、日本学校教育法第 1 条に依る法的資格を得る     |
| 1985 年 | 日本私立学校連合会 加盟                          |
| 1986 年 | 創立 40 周年 記念式典挙行                       |
| 1996 年 | 創立 50 周年 記念式典挙行                       |
| 1997 年 | 幼稚園 学校法人の認可を受け、日本学校教育法第 1 条に依る法的資格を得る |
| 2006 年 | 創立 60 周年 記念式典挙行                       |
| 2013 年 | 新校舎建設開始                               |
|        | 幼稚園 新制度（施設給付型幼稚園）に移行                  |
| 2015 年 | 新校舎竣工                                 |

## 4) 在園生、卒園生

単位:人

	在校生	卒業生累計
幼稚園	30	559
小学校	140	2085
中学校	99	3947
高等学校	136	4640
合計	405	11231

## 5) 教員数

	人数
校長	1
教頭	3
教師(男)	19
教師(女)	22
講師(男)	4
講師(女)	8
合計	57

## 6) 施設・設備の増築改築などについて

新校舎竣工 (15年度)

## 7) 教務関係について

幼稚園 未就園児幼稚園行事参加  
 小学校 人権月間の設定に依る人権意識の向上  
 中学 土曜学校  
 高校 予備校との提携による進学指導の強化

### 3. 財務の概要

#### 1) 2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）決算の概要

資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表、財産目録、監査報告書は別途記載

#### 2) 資金収支

生徒数増加にともない学生生徒等納付金は前年比 13 百万円増加、補助金収入は前年比 183 百万円減少したが、前年度は特殊要因として国および大阪府の耐震工事に伴う補助金が 210 百万円あったことを除けば実質 17 百万円増加した。人件費支出は横ばい 2 百万円減であったが、その他勘定の収支差を含め資金収支差は 0.2 百万円減となった。

#### 3) 消費収支

帰属収入は 567 百万円（前年比 175 百万円減）となったが耐震工事補助金が前年度 201 百万円を除くと実質 26 百万円の増加となった。となり、うち寄付金収入は前年度比 3 百万円増であった。

#### 4) 貸借対照表

資産の部合計 2,690 百万円（前年度比 239 百万円減）負債の部 79 百万円（前年度比 234 百万円減）基金の部合計 3,097 百万円（前年度比 212 百万円増）となり、前年度流動負債中短期借入金が 181 百万円あり、その他資産負債構成に大きな変化はなかった。

総評 生徒数が増加に転じ納付金等収入、補助金収入増に転じ、財務改善が図られており、教育課程やコースの多様化による教育内容の充実を一層図っていく計画である。